

平成24年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
2項 工鉱業費  
2目 中小企業振興費

産業振興総室[産学金官連携室](内線:7663)  
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
(新) バイオ産業関連企業育成事業	4,383	0	4,383				4,383	
トータルコスト	5,992千円(前年度 0千円) [正職員:0.2人]							
主な業務内容	制度設計、保証協会との調整、周知説明、申請書の審査・補助金の交付決定など							
工程表の政策目標(指標)	染色体工学技術等を活用したバイオ関連産業の創出等: 研究開発成果を活用した事業化(事業化件数1件/年)							

説明

1 事業の概要

事業化までに多額の研究開発費と長い研究開発期間が必要なバイオ産業関連企業が、事業化までに必要な資金を円滑に確保できるよう支援することで、バイオ産業関連企業の育成・発展と本県におけるバイオ産業の創出を促進する。

2 事業内容

染色体工学技術を活用して、新しい製品、技術、サービスの開発及び事業化に取り組む中小企業であって、本県におけるバイオ産業の創出に資すると県が認定した者(以下「認定事業者」という。)に対し、以下の支援を行う。

(1) バイオ産業支援資金(企業自立サポート事業)(1,755千円)

認定事業者が金融機関から融資を受ける際に、低利貸付となるよう県から利子補給を行う。  
金融機関への補助額: 利子の差額 = (市中金利 - 貸付利率) × 貸付残高

資金使途	運転資金、設備資金
限度額	1億円
期間	運転資金: 10年以内(うち据置3年以内) 設備資金: 15年以内(うち据置3年以内)
貸付利率	年1.43%(変動金利) ※企業自立サポート融資の最優遇金利
保証料率	年0.45~1.08%(9段階)
担保	金融機関及び信用保証協会の定めるところによる
保証人	原則、法人代表者以外は不要

(2) バイオ産業支援利子助成事業(1,400千円)

バイオ産業支援資金(以下「対象資金」という。)を利用する認定事業者に対して、対象資金の支払利息の一部を助成する。(利子補助率: 0.7%、補助対象期間: 5年間)

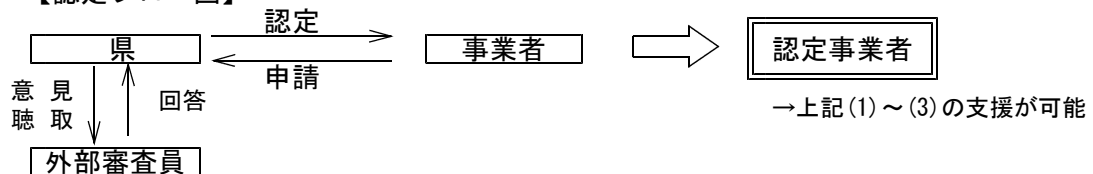
(3) とっとりバイオフィロンティア施設利用料補助金(1,173千円)

認定事業者の「とっとりバイオフィロンティア」施設利用料の1/2を助成する(最大36か月間)。

(4) 外部審査員経費(55千円)

外部審査員による認定事業者の認定審査に必要な経費

【認定フロー図】



3 これまでの取組状況、改善点

将来成長が見込まれ、特に優先的・重点的に取り組むべき産業分野として、「鳥取県経済成長戦略」(平成22年4月策定)の戦略推進分野にバイオ・食品関連産業を位置付け。

平成23年4月に、バイオ産業の研究開発や事業化を促進する共同研究施設「とっとりバイオフィロンティア」を開所(平成24年1月末時点で12室のうち9室入居)。

文部科学省地域イノベーション戦略プログラムを活用して、本施設を拠点とした染色体工学技術に係る研究開発や同技術を利用した企業の商品開発等のソフト事業も推進。

とっとりバイオフィロンティアを核とした企業、大学による研究開発とその事業化を促進し、県内企業の高付加価値化や新産業の創出を目指す。